アウトカムファンド
for IMM
Impact Measurement
and Management

募集説明会

2023年5月22日(月)17:30～18:30

参加にあたってのお願い

- 本日の募集説明会は記録のためレコーディングを行います。
- レコーディングのうち、前半の説明部分は、後日Webサイトで公開予定です。
- ご質問はチャット欄、または後半の質疑応答の時間にてミュートオフにしてご質問ください。
- 本日の資料は本フォーラム終了後、メールにて配布いたします。

01 ｜ プログラムの概要紹介

「インパクト」は共通言語へ

1. 新しい資本主義では、従来の「リスク」「リターン」に加えて「インパクト」を資本主義におけるもう一つの評価尺度と位置づけ。
2. 日本におけるインパクト投資残高は1兆3,204億円となり、2020年度から約4倍へ拡大※1。
3. インパクトファイナンスを推進する「インパクト志向金融宣言」は、50社を超える金融機関等が署名※2。

※1 GSG国内諮問委員会「日本におけるインパクト投資の現状と課題 -2021年度調査-」
※2 インパクト志向金融宣言 2023年5月1日配信プレスリリース

「インパクト」は共通言語へ

4. 日本経済団体連合会は「“インパクト指標”を活用し、パーパス起点の対話を促進する」を発行。
5. 社会課題の解決と事業成長・財務リターンの両立を目指す「インパクト・スタートアップ協会」が設立。
6. 休眠預金等活用事業では、資金分配団体173団体、実行団体706団体により社会的インパクト評価が実施※3。

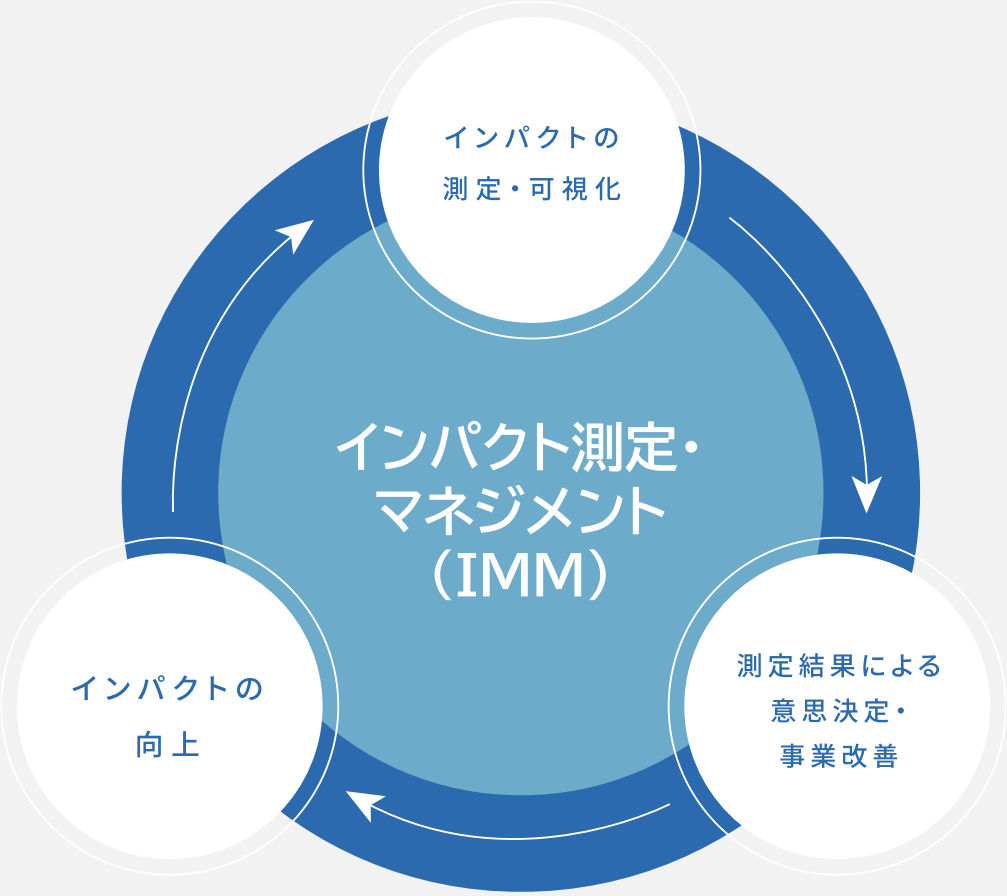
※3 日本民間公益活動連携機構による2022年4月末の実績。

事業者におけるインパクトの向上と拡大に向けて
新しい資金提供プログラム
「アウトカムファンド for IMM」をスタートします。

アウトカムファンド
for IMM
Impact Measurement
and Management

インパクト測定・マネジメント

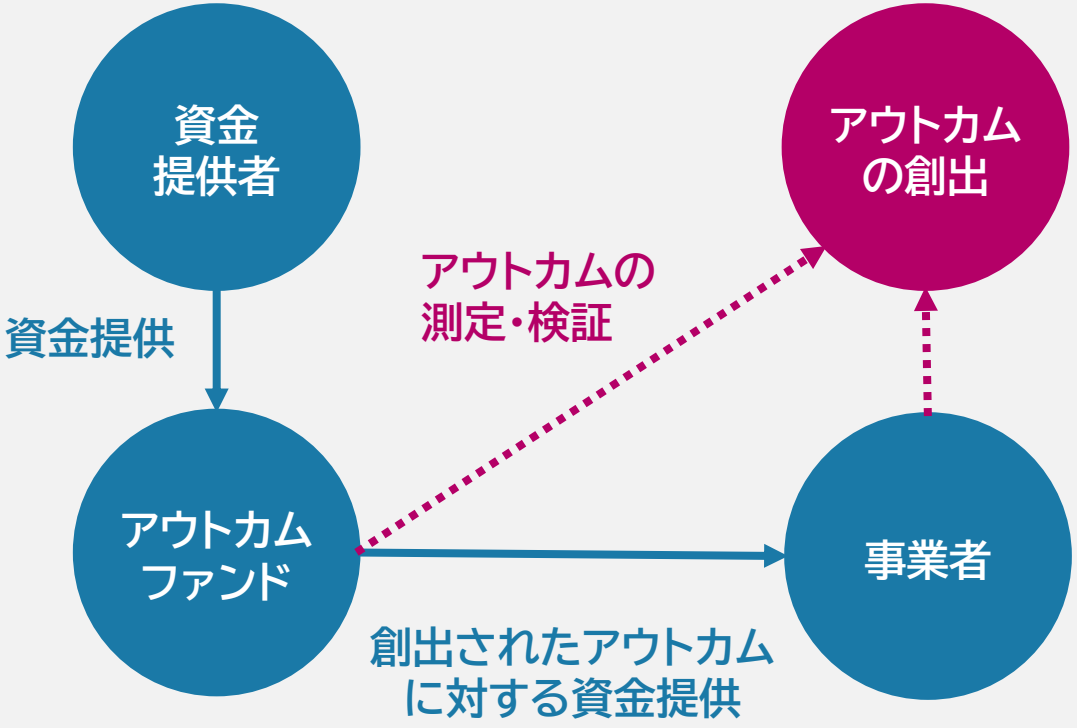
インパクトの向上と拡大のためには、インパクトを可視化し、その向上に向けた体系的な取り組みである「インパクト測定・マネジメント（IMM）※4」が不可欠。



※4 Impact Measurement and Management

アウトカムファンド

事業者によって創出されたアウトカム※5に対して資金提供を行うモデルです。



※5 アウトカムとは「事業や組織が生み出すことを目的としている変化・効果」のこと。

協働パートナーの紹介

本プログラムは韓国SKグループの企業財団である
Center for Social value Enhancement Studies
（CSES）との協働により実施します。

CSES | 사회적가치연구원
Center for Social value Enhancement Studies

https://www.cses.re.kr/eng

本プログラムの特徴

事業により創出されたインパクトと連動した
年間最大1,000万円の資金と、IMMに関する伴走支援を
3年間にわたって提供するプログラムです。

特徴1

あらゆる
組織を対象

特徴2

IMMの実施を
サポート

特徴3

インパクトと連動し
た変動支払

特 徴 1

あらゆる組織を対象

法人格・分野に関わらず、設立目的とミッションが
社会問題の解決と密接に関係しており、
インパクトの創出を志向する、あらゆる事業者を対象とします。

インパクト志向とは

社会課題解決や社会的価値創造を目指す様々な事業や取り組みにおいて、
その取り組みの生み出すインパクトを重視し、その向上を目指すこと。

特 徴 2

IMMの実施をサポート

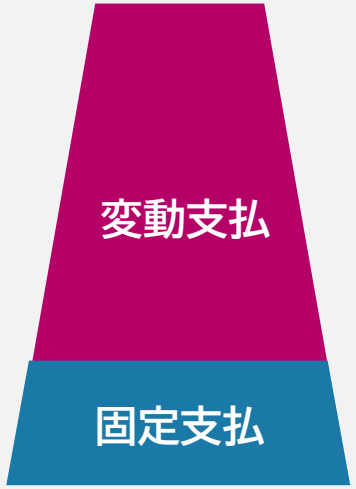
事業者において、IMMを導入し実施するために、固定支払として年間300万円の資金と、伴走支援を提供します。

インパクトの向上と拡大のために不可欠なIMMを実施するための資金を提供。

特 徴 3

インパクトと連動した変動支払

インパクトの創出を後押しするために、事業により創出されたインパクトに連動した年間最大700万円の資金を提供します。

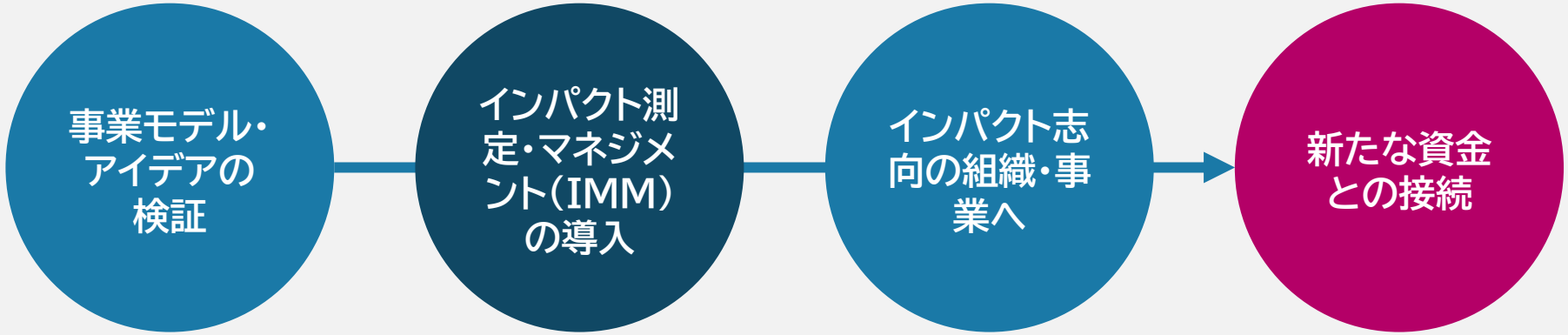


事前に合意されたインパクト指標の成果に連動して算出された資金を提供。

※同一事業者に対して
最大1,000万円x3年間を提供

新たな資金の呼び水効果

IMMによりインパクト志向の組織・事業へと転換していくことにより、インパクト投資などの新たな財源の呼び水効果を高め、さらなるインパクトの向上と拡大につながっていきます。



協力パートナー

Cooperating Partners

Impact Startup Association

ETIC.
Entrepreneurial Training for Innovative Communities

SIMI
社会的インパクト・マネジメント・イニシアチブ
Social Impact Management Initiative

新公益連盟
Japan Association of New Public
ともに社会を変え、社会を創る。

FAIR TRAVEL KOREA
공감만세

賛同パートナー

Supporting Partners

SASAKAWA PEACE FOUNDATION

SOCIAL INVESTMENT PARTNERS

Soil

新しい資金の流れに向けて

日本・アジアでインパクト志向の取り組みを推進する組織との
イニシアチブにより、インパクトの創出を支援する
新しい資金循環の実現に向けて取り組みます。

1
アウトカムファンド
事業の開発と実施

2
インパクト志向の
プログラムの発展

3
イニシアチブによる
インパクト志向の展開

02｜参加事業者の募集案内

プログラム概要

- 事業期間：3年間（2023年8月予定～2026年3月）
- 支援内容：
  ①IMMの導入と実施を支援する固定支払（300万円）と、IMMによるインパクトの向上・拡大を後押しする変動支払（最大700万円）により年間最大1,000万円の資金提供
  ②IMMの導入と実施に関する伴走支援

募集概要

- 募集期間：

  2023年5月16日（火）～6月25日（日）

  ※締切日時を過ぎてからの申請は原則として受け付けません。

- 募集事業者数：

  4事業者

申請要件

以下のすべてに該当する事業者を対象とします。

- 日本国内に登記のある組織であること（法人格の種類は問わない）
- 宗教活動、政治活動、選挙活動等を行っていないこと
- 反社会的勢力に属するものでなく、反社会的勢力とのいかなる関わりもないこと

対象組織

以下のすべてに該当する事業者を対象とします。

- 組織のビジョン・パーパス（存在意義）が社会問題解決と密接に関係しており、インパクトの創出を意図する組織であること
- 革新的な技術や従来とは異なるアプローチを用いて、より大きなインパクトの創出や向上・拡大を生み出す可能性を持つ組織であること
- IMMの実装に向けた組織内での合意が取れており、経営層レベルのコミットメントがあること
- 本プログラム終了後もIMMを継続して実施する意思があること

対象事業

以下のすべてに該当する事業を対象とします。

- 分野・対象などを問わず、人々の肉体的、精神的、社会的状態の向上、つまり「Well-being」に資すること
- すでに実施実績があり、事業を通じて何らかの社会的・環境的な変化（アウトカム）が生まれていること
- 事業による社会的・環境的な変化（アウトカム）に関するデータを収集していること

選考について

インパクトスタートアップ・NPO・IMM等に詳しい専門家で構成される
選考委員会に参加事業者を決定します（選考委員は非公開）

書類選考	インタビュー選考	選考結果の通知
提出いただいた応募書類にもとづき、書類選考を実施します	オンラインでのインタビューによる選考を実施します（7月12日～18日実施予定）	7月24日までに最終決定を行い、応募事業者へ選考結果を通知します

採択後の流れ

参加事業者の選考

選考委員会により参加事業者を選考

事業者との協議

ロジックモデル・指標の再検討、支払条件に関する協議

5月　6月　7月　8月　9月

プログラム参加事業者の募集開始

事業者の募集開始

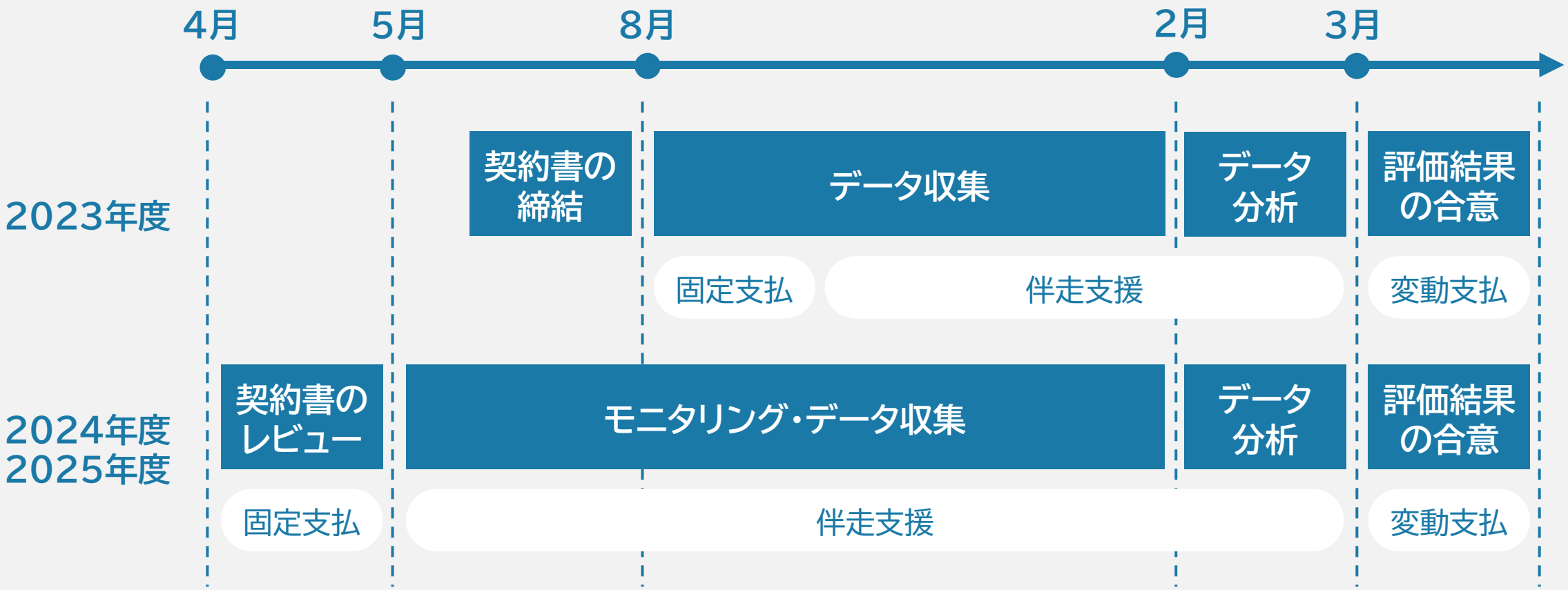
選考により参加事業者の確定

事業者の確定

参加事業者と支払条件等を定めた契約書を締結

事業者との契約

プログラムの流れ


4月
5月
8月
2月
3月
2023年度
契約書の締結
データ収集
データ分析
評価結果の合意
固定支払
伴走支援
変動支払
2024年度
2025年度
契約書のレビュー
モニタリング・データ収集
データ分析
評価結果の合意
固定支払
伴走支援
変動支払

募集要項のご案内

詳しい募集要項および申請書類は
Webサイトをご覧ください。

https://jfra.jp/impact/

03｜質疑応答

jfra